

## 新ごみ処理施設建設事業について

有田周辺広域圏事務組合では、昭和56年より現処理施設である環境センターにおいて有田市と有田川町から排出されるごみの処理を行っています。

環境センターは、これまで大規模改修工事や基幹的設備改良工事により延命を行ってきましたが、令和12年度末にはコンクリート系の建築物の耐用年数と言われる50年を迎えるため、新たな施設を整備する必要があります。

このような状況から、有田市宮原町須谷地区内を予定地として、環境に配慮した安心・安全な施設の建設計画を進めています。